

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2025年度)

専門分野区分	デザイン・作画技法	科目名	デザイン論			科目コード	D1220B1			
配当期	後期	授業実施形態	通常			単位数	2 単位			
担当教員名	永家 重行	履修グループ	1J(DG/DR/DT/DW/MA/MT)			授業方法	講義			
実務経験の内容	グラフィックデザイナーとして20年以上の経験に付け加え、他校デザイン系専門学校にて教師として4年のキャリアも持ちます。それらの経験を活かしてDTPソフトの使い方を親切丁寧に指導します。									
学習一般目標	どんなジャンルのデザインでも、基本的な造形、配色のとらえ方や考え方は必要とされます。デザインの基礎知識や歴史を学び、効果的なグラフィックデザイン制作ができる技術を身につける。									
授業の概要および学習上の助言	デザインの概念や思想をデザインの歴史や文化に基づき、幅広い視野から考察できるように基礎知識を習得する。また、実技ワークを通して具体的にどのような使われ方、現れ方をしているかを理解する。									
教科書および参考書	適宜参考資料をプリント・デジタルデータで配布する									
履修に必要な予備知識や技能	デザインに対し日ごろから興味を持って接すること。また、配色、フォント、構図などについて、注意深く考察するよう心がけること。									
使用機器	鉛筆、シャープペン、色鉛筆、練消しゴム、クロッキーブック									
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	2	デザイン制作のワークフローを理解し、アイデアをまとめることができる。								
	1	ビジュアル表現上の技法を知り、利用することができる。								
	2	フォントの特徴を知り、効果的な文字表現ができる。								
	1	グリッドシステム・三分割法など構図を決めるルールを知り利用することができる。								
	1	色の特性を知り、効果的な配色を考案することができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					20			20
		2.思考・判断					20			20
		3.態度							20	20
		4.技能・表現					20			20
		5.関心・意欲							20	20
	総合評価割合						60		40	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								
試験										

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	クリエイティブな作品の評価ではオリジナリティが重要です。 しかしながら、学生の作品の場合はまず基礎が押さえられていることが最も重要です。 見本作品や授業の指示を理解し、その上で自分のアイデアを加えられている作品を評価します。
ポートフォリオ	
その他	実習授業では結果だけでなく、制作過程での工夫や努力などの取り組み姿勢を高く評価します。 故に、出席率は評価の重要な要素になります。 出席率50%以下は未認定。 その上で、学生それぞれの長所を活かしてのびのびと作品制作に取り組んでもらいたいと思います。

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	デザイン論課題01 <考の技法1> (課題1)レンガ1個の使い道	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第2回	デザイン論課題02 <考の技法2> 前半:前回デザイン論課題の作例を見よう 後半:(課題2)最高のロボットを考える	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第3回	デザイン論課題03 <考の技法3> 前半:前回デザイン論課題の作例を見よう 後半:(課題3)注文に応えるデザイン	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第4回	デザイン論課題04 <考の技法4> 前半:前回デザイン論課題の作例を見よう 後半:道具をアールヌーボー風でデザインしてみる	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第5回	デザイン論課題05 <図の技法1> 前半:前回デザイン論課題の作例を見よう 後半:シンメトリー・アシンメトリーをデザインしてみよう!	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第6回	デザイン論課題06 <図の技法2> 前半:前回デザイン論課題の作例を見よう 後半:不可能図形を描いてみる!	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第7回	デザイン論課題07 <文字の技法1> 前半:前回デザイン論課題の作例を見よう 後半:絵文字を描いてみよう	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第8回	デザイン論課題08 <文字の技法2> 前半:前回デザイン論課題の作例を見よう 後半:文字のデザイン	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	

第9回	<p>デザイン論課題09          &lt;面の技法1&gt;          前半:前回デザイン論課題の作例を見よう          後半:オリジナルピクトグラムを作ってみよう</p>	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第10回	<p>デザイン論課題10          &lt;面の技法1&gt;          前半:前回デザイン論課題の作例を見よう          後半:黄金比を利用したオリジナルキャラクターを作ってみよう</p>	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第11回	<p>デザイン論課題11          &lt;面の技法2&gt;          前半:前回デザイン論課題の作例を見よう          後半:カードゲームのレイアウトを考えてみよう</p>	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第12回	<p>デザイン論課題12          &lt;面の技法3&gt;          前半:前回デザイン論課題の作例を見よう          後半:ホワイトスペースを生かしたステキなクリスマスカードを作ってみる</p>	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第13回	<p>デザイン論課題13          &lt;色の技法1&gt;          前半:前回デザイン論課題の作例を見よう          後半:オリジナルキューブリックを考えてみる</p>	iPadで制作、もしくは手書き色鉛筆で提出	
第14回	<p>課題解決型授業1          「私の好きな〇〇」というテーマでレポートを書いて期日までに提出。</p> <p>作成期間と提出期限          作成期限は、2025年11月16日～11月30日          提出期限は、2025年12月12日の授業はじめ</p>	演習	
第15回	<p>課題解決型授業2          この「デザイン論授業」というテーマでレポートを書いて期日までに提出。          この授業に対してこの課題がむずかしかったとかこの課題はこう考えて作成したとか、いくらかの課題を抜き出して答えてもいいです。          デザイン論という授業を通したレポートを書いてください。</p> <p>作成期間と提出期限          作成期限は、2025年12月16日～1月15日          提出期限は、2026年1月23日までにオンラインで提出</p>	演習	